



矢作デマンドニュース

Vol.2

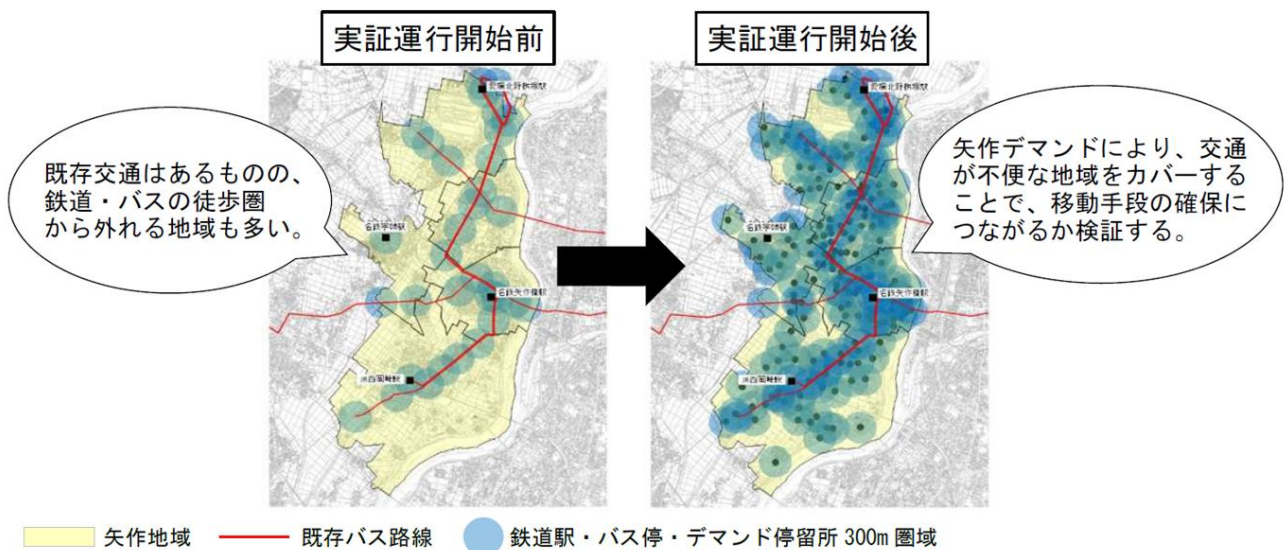
4月から 矢作デマンド の一部ルールが 変更になります！！

令和5年1月16日より運行開始した「矢作デマンド」、もうお使いになりましたか？
 実証運行の期間が1年を経過し、少しずつですが、利用者数が伸びている一方、まだまだ課題も多く、この交通サービスの必要性については、検討していかなければいけません。
 矢作デマンドの必要性をより詳細に検討するため、令和6年3月末までだった実証運行の期間を1年延長し、令和7年3月末までとするとともに、4月からは一部のルールを変更いたします。
 日常のちょっとしたお買い物や通院、雨の日のお出かけ、車が使えないときなど、ぜひとも矢作デマンドでの移動を、ご検討ください。

なぜ「矢作デマンド」の実証運行をしているの？

(1) 矢作デマンドとは？

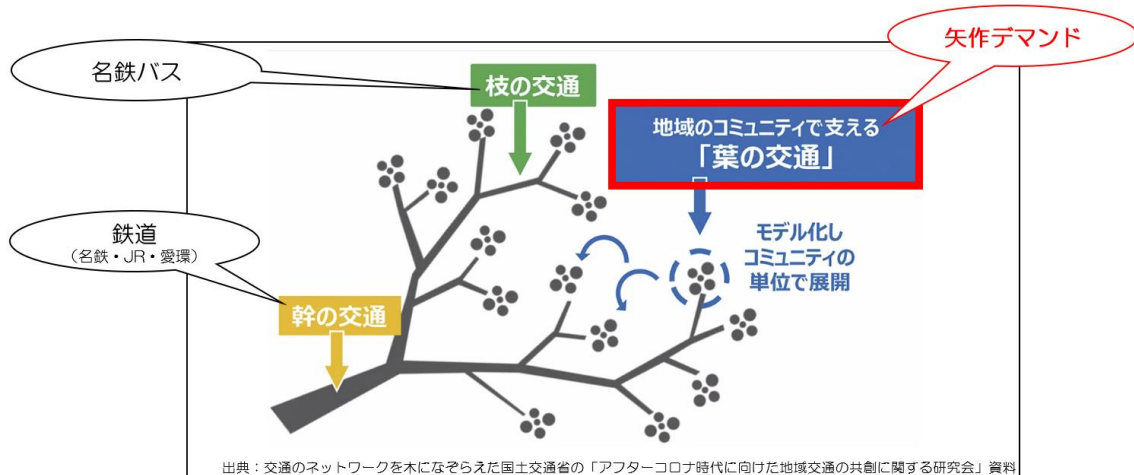
矢作デマンドは、鉄道駅やバス停留所の徒歩圏から外れる地域も多く存在する矢作地域にて、日常生活における移動手段の確保を目的に実証運行を開始した予約型乗合タクシーです。



▲図1 矢作デマンド実証運行前後における公共交通カバー率

(2) 矢作デマンドの役割

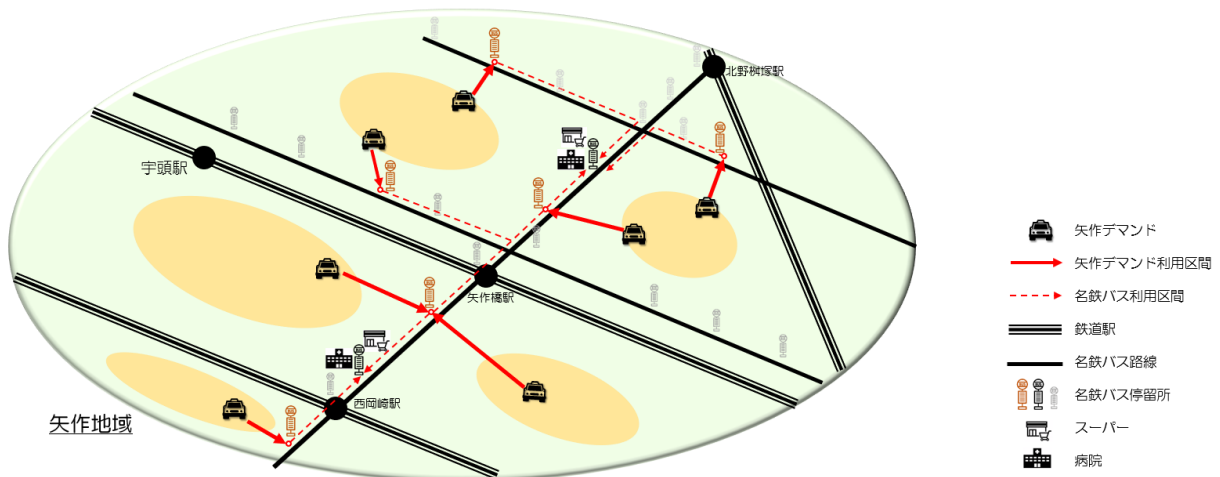
鉄道が市を超えるような「幹の交通」、名鉄バスが市内の地域内外をつなぐ「枝の交通」とすると、矢作デマンドは、既存の交通を補完する「葉の交通」の役割を担う交通です。



▲図2 矢作デマンドの役割

(3) 矢作デマンド利用イメージ

「矢作デマンド」+「既存交通」をうまく組み合わせて利用することで、既存の鉄道駅やバス停から離れた黄色い丸に住む方等の日常生活（買い物や通院等）における移動手段となります。「矢作デマンド」は既存の交通を補完する移動手段であり、利用時も既存交通の活用が前提となります。



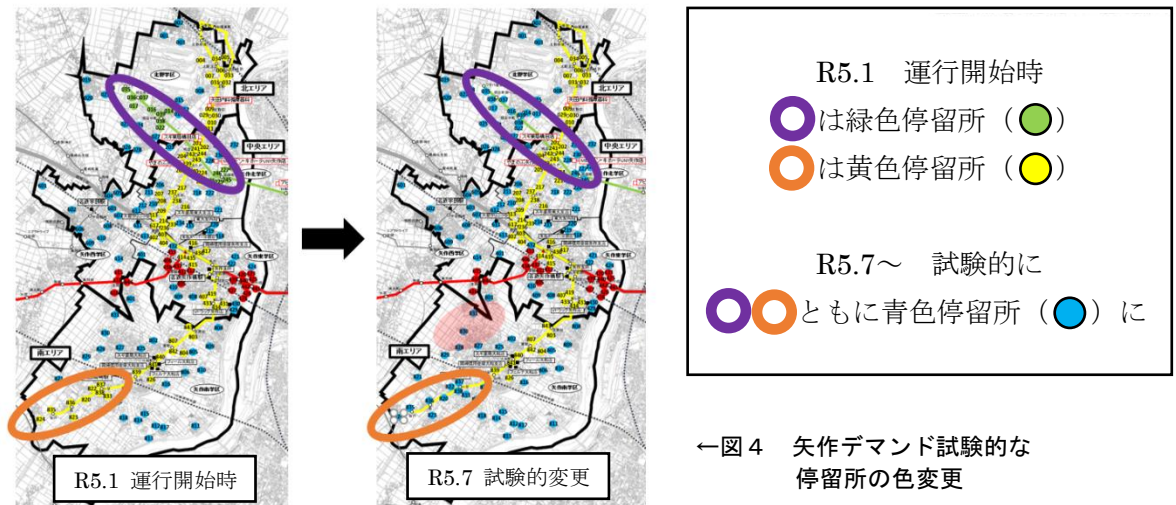
▲図3 矢作デマンド利用イメージ

矢作デマンドの利用状況は？

「矢作デマンド」について「利便性」「持続可能性」「生産性」の観点から評価しています。

(1) 利便性

【評価指標】	【数値等】 (R5.1～R6.1実績)
① 矢作デマンド停留所人口カバー率	ほぼ 100% ※図 1 参照
② 予約不成立状況	1 件のみ
③ 【R5.7～試験的な変更】 岡崎線バス停 (図 4 〇部分) 及び 坂戸～小望バス停 (図 4 ○部分) 300m 圏域内停留所の利用状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岡崎線バス停 300m 圏域内 (図 4 〇部分) どうしの実利用者数 → 1 人…計 2 件 ・ 坂戸～小望バス停 300m 圏域内 (図 4 ○部分) ⇔ 黄色停留所 (●) の実利用者数 → 3 人…計 18 件



【評価結果】

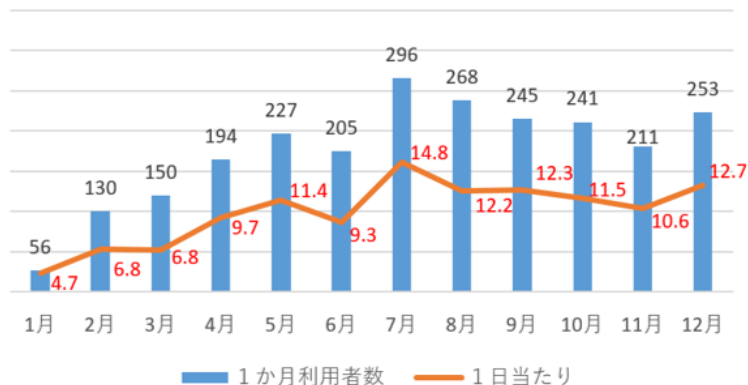
- ・ 交通が不便な地域の住民にとって、停留所が概ね徒歩圏内にあり、予約も取れています。
- ・ R5.7 移動ルール見直しによる大幅な利用増はありません。実証的に行った見直しでしたが、日常生活における移動手段確保に繋がる見直しとなりませんでした。

(2) 持続可能性

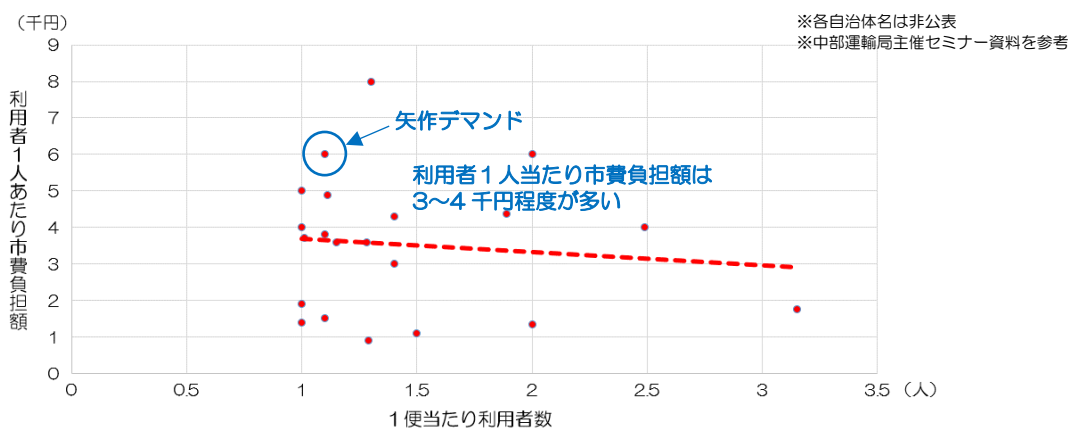
【評価指標】	【数値等】 (R5.1～R5.12実績)
① 収支状況	収支率約 5% ※図 5 のとおり
② 利用者 1 人当たり市費負担額	約 6,000 円 \div 市費負担額 1,622 万円 \div 延べ利用者数 2,715 人



▲図 5 矢作デマンド収支状況及び経費内訳



▲図6 利用者数と運賃収入



▲図7 各自治体予約型乗合タクシーの状況

【評価結果】
・利用者増による収支の大幅な改善が見込めない（図6）なか、利用の実態に応じたサービスレベル（運行日時や車両台数等）の見直しによる経費減を検討していく必要があります。
・利用者1人あたり市費負担額が6,000円と他自治体と比較しても高くなっている（図7）。

(3) 生産性

【評価指標】	【数値等】	(R5.1~R6.1 実績)
①延べ利用者数	2,715人	(10.6人/日)
②乗合率※	1.08人/便	

※乗合率とは、1回の運行で移動する人数です（利用者数÷運行回数）。

時間帯	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台
人/時	2.5	2.3	2.2	1.0	0.5	0.7	0.7	0.7

▲図8 1日あたり時間帯別利用者数

【評価結果】
・一定数の利用者を運ぶなか、乗合率は高くありません。
・午後の需要が少なく（図8）、需要に応じた車両台数の見直しが必要です。

R6. 4～のルール変更

矢作デマンドの利用状況を踏まえ、令和6年4月から一部ルールを変更します。

変更点① バス乗継割引の導入

- ・ 矢作デマンドの役割を考慮し、バス乗継割引を導入することにより、既存交通との共存を狙います。

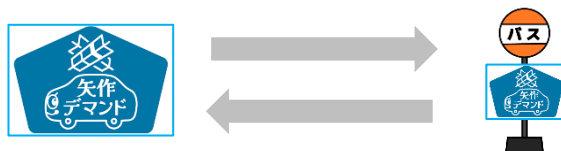
【内容】バス乗継割引を導入

矢作デマンドの発着停留所のどちらか一方が、名鉄バスのバス停となる利用の乗車時に、運転手に対して名鉄バスとの乗継利用を申し出た利用者に対して、次回以降の矢作デマンド利用時に使える「乗継券（200円分）」を配布します。

～利用イメージ～

ステップ①

矢作デマンドの発着停留所のどちらか一方のみが名鉄バスのバス停となる利用予約をする。



ステップ②

ステップ①の予約による矢作デマンド乗車時に、矢作デマンドの運転手に対して、利用する or 利用した名鉄バスの区間を伝え、次回以降使える「乗継券」を受け取る。

（イメージ）



このあと大和のバス停から
矢作橋駅までバスを利用します！



北野榊塚駅から橋目のバス停
までバスを利用しました！



ステップ③

ステップ②により受け取った「乗継券」を次回以降の矢作デマンド乗車時に、矢作デマンドの運転手に渡して乗継割引を受ける。

（支払いの例）

エリア内の移動（300円） → 乗継券（200円分）＋自己負担（100円）
隣接するエリアへの移動（500円） → 乗継券（200円分）＋自己負担（300円）

<注意事項>

- ・ 1人分の運賃に対して1枚のみ利用可
- ・ 払い戻しは不可
- ・ 現金及び交通系ICカードと併用可

変更点② 交通系 ICカードの導入

- ・ 矢作デマンド及び既存交通の双方で交通系 ICカード利用できる環境を整え、矢作地域内におけるシームレスな移動の実現を目指します。

【内容】交通系 ICカードの導入

支払方法は、現金やデジタル回数券のほか、交通系 ICカードも使えるものとする。

※交通系 ICカード…乗車券と電子マネーが1枚になったカードです。ここでは全国相互利用をしている10種のカード（manaca等）を指します。

変更点③ 運行車両台数の変更

- ・ 運行車両台数の適正化を検討します。

【内容】運行車両台数の変更

9時～13時：2台

13時～17時：1台

※予約が取りにくい、もしくは、他のお客様との予約を合わせる（乗り合う）ことが発生する時間帯が増える可能性があります。

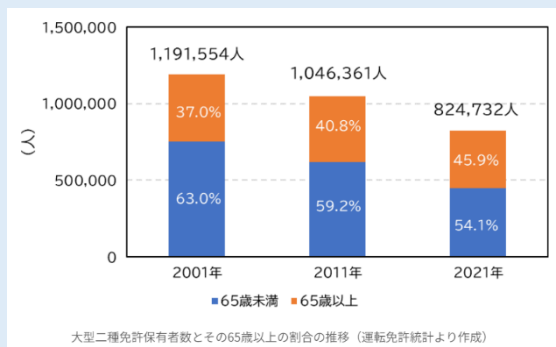
コラム「全国的な乗務員の不足について」

現在、公共交通は「乗務員不足」という大きな課題を抱えています。

新型コロナウイルス蔓延の影響で利用者が大幅に減り、一時的に供給数を減らしたこともあり、アフターコロナの現在においても、特に、バス業界・タクシー業界は乗務員不足から、路線バスやタクシー配車の維持が難しくなっています。

公共交通の減便、撤退等が全国的にも取り沙汰される中、この矢作地域には鉄道、路線バス、タクシーだけでなく、「日常生活における移動手段の確保」を目的に、矢作デマンドも運行しています。

矢作デマンドと既存交通をうまく使いこなし、公共交通路線網を維持していくことで、免許返納等でクルマが使えなくなっても、通院等で家族による送迎を依頼しなくても、暑い日や、雨の日・雪の日など天気に左右されず外出ができる地域を、活気にあふれる地域を目指していけたらと思います。



図の出典：公共交通トリセツ (<https://kotsutorisetsu.com/20220815-01/>)

【参考】変更点④ 移動ルールの見直し

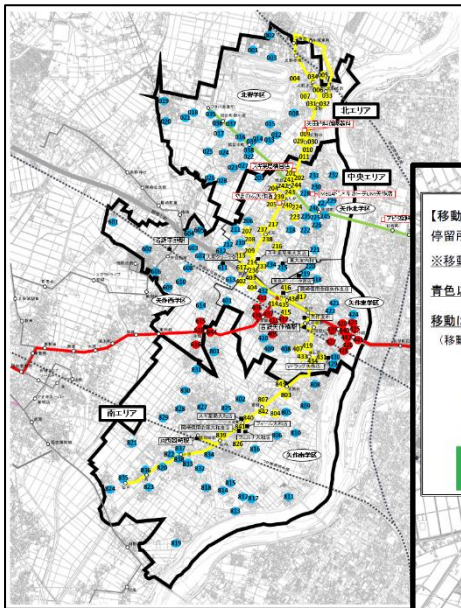
- ・R5.7より一部、試験的に変更していた移動ルールについて、利用状況を鑑み、運行開始当初のルールに戻します。

【内容】移動ルールの見直し

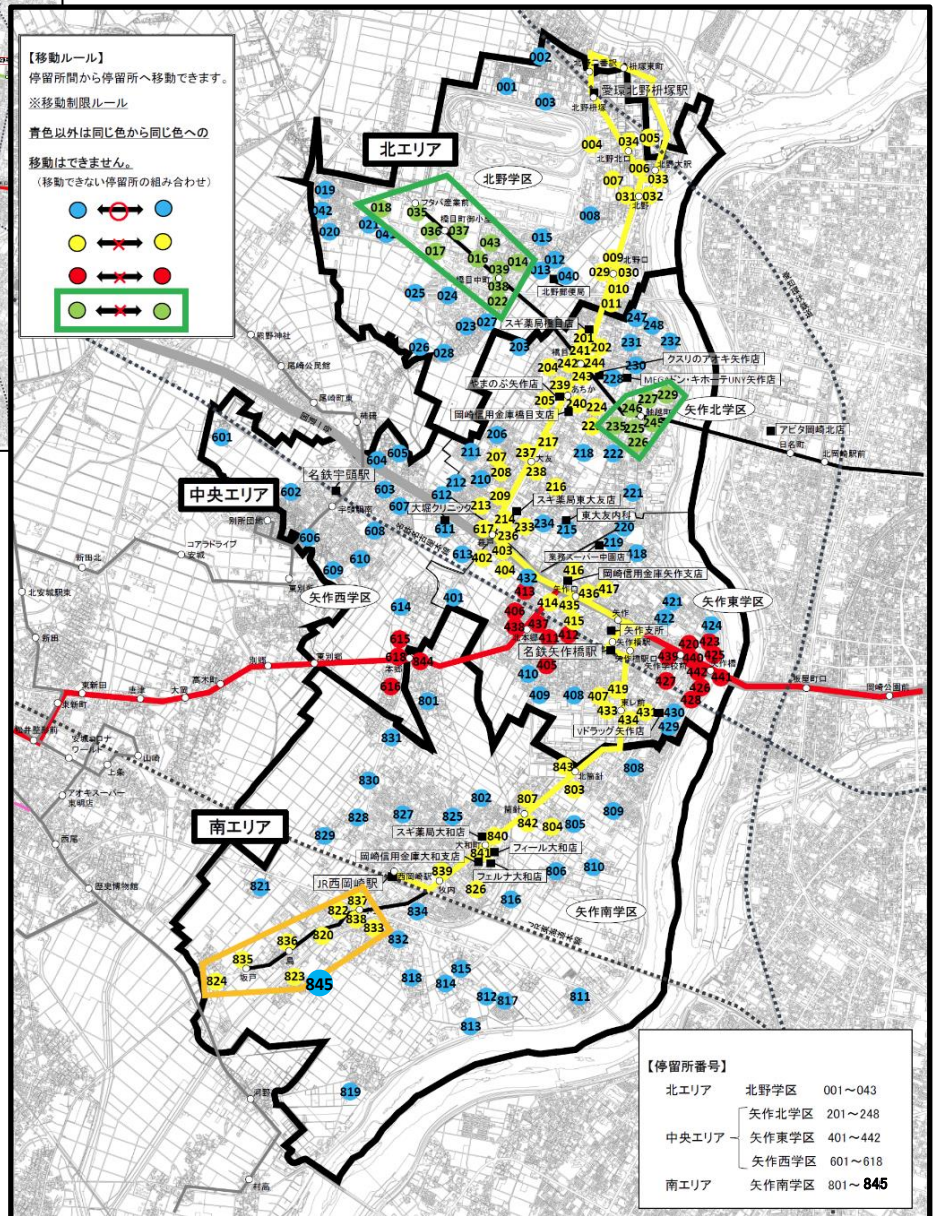
岡崎線バス停 300m圏域内停留所の色は●緑色

坂戸～小望バス停 300m圏域内停留所の色は●黄色

～R6. 3の移動ルール



R6. 4～の移動ルール



路線バス維持のため、
 バス路線上の移動は、
 バスをご利用ください。

▲図9 移動ルールの見直し

お得情報！！

矢作デマンドでは、デジタル回数券を販売しています。

お得な特典引換券付きとなりますので、矢作デマンドご利用の際は、ぜひご活用ください。

<商品内容>

- ① 矢作デマンド回数券（100円券）×15枚
- ② 対象店舗で対象商品と引き換えできるチケット×1枚

<販売価格>

1,500円

<特典例> ※商品は変更となる場合があります。



MEGAドン・キョーテUNY矢作店

引換商品：情熱価格 結束タイプで計測の手間いらすなスパゲッティ
引換店舗：MEGAドン・キョーテUNY矢作店（228が最寄り停留所です）
※1Fインフォメーションセンターにてお引換ください。



近江屋

引換商品：和菓子（2個）
引換店舗：近江屋本舗（425が最寄り停留所です）
※店舗係員にご申告ください。

<購入方法>

矢作デマンドホームページより購入画面にお進みください。

（購入はクレジットカード払いのみとなります。払い戻しはできません。）



矢作地域の足を守るために頑張っています！！

矢作デマンドは、矢作地域5学区の代表者による「矢作デマンド推進会議」を毎月開催しています。

矢作地域における公共交通のあり方について、皆で真剣に考え、議論をしています。

矢作デマンドをはじめとした、公共交通に関するご意見・ご要望があれば、ぜひ学区代表にお知らせください。

例) 矢作デマンド停留所をここにも作ってほしい

デジタル回数券の特典店舗にここを追加してほしい など



矢作デマンドニュースの問い合わせ： 名古屋鉄道(株)地域連携部（052-526-1030）